

2015年1月13日

各 位

大京の戸建てブランド「アリオンテラス」シリーズ第8弾 「アリオンテラス玉川学園前」販売活動開始 高級感のある街並みづくりに加えて防災・防犯を強化

株式会社大京(本社:東京都渋谷区、社長:山口陽)は、戸建てブランド「アリオンテラス(ALION TERRACE)」シリーズの第8弾となる「アリオンテラス玉川学園前」(全11区画/東京都町田市東玉川学園)販売活動を1月10日(土)より開始しましたので、お知らせいたします。

「アリオンテラス玉川学園前」は、新宿などの都心までダイレクトにアクセス可能な小田急小田原線「玉川学園前」駅徒歩12分で、学園都市として知られるエリアに建設されます。

本物件は、注文住宅を意識し、各住戸に個性を持たせつつも統一感があり上質な高級感のある街並みを表現しています。また、周囲の景観にも配慮し、玉川学園の街並みに調和するデザインとしております。

設備面では、全戸に家庭用蓄電池を標準装備しているのが特徴です。蓄電池の装備により、地震や大雪、ゲリラ豪雨などの自然災害時における電力の確保はもちろん、平常時は割安な夜間電力を蓄えて昼間に使用することで電気代を削減することも可能です。また、建物の構造には耐震性・耐火性などに優れた、2×4(ツーバイフォー)工法を採用します。

さらに街区内のセンサー付き屋外ワイヤレスカメラの設置、街区全体をライトアップする「アカリテラス協定」^{※1}の推奨などを通じて、防犯性を高めており、入居者に安心・安全に生活いただける環境となっています。

今後も「アリオンテラス」では、都市型立地にこだわったマンション開発会社ならではの都市型戸建住宅を提供してまいります。



アリオンテラス玉川学園前(外観パース)

(※1)3頁参照

■本物件の特徴

1. 統一感と街並みに調和した景観創造
2. 家庭用蓄電池を全戸に標準装備
3. 安心・安全の設備が充実

1. 統一感と街並みに調和した景観創造

玉川学園地域では町内会などが主体となり、良好な環境を守るための「まちづくり憲章」が制定され、さらに本物件周辺では地域住民との協議を定めた「建築協約」も設けられています。「アリオンテラス玉川学園前」はこれらに沿った街づくりを前提に、自然石を用いた擁壁（ようへき）のデザインや連続性のある植栽など、周辺の街並みとの調和に配慮しています。全11区画は外観で統一感のある街並みを表現しつつ、各住戸にはそれぞれ間取りで「高台にあるウッドデッキのある家」「大空間の2階リビングのある家」など個性を持たせています。



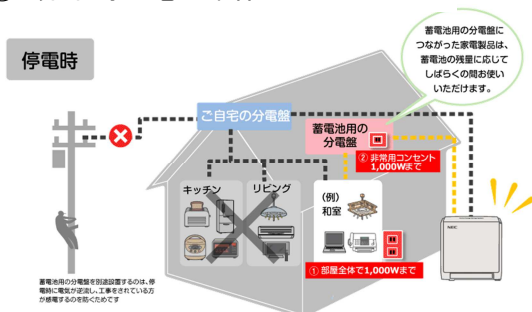
【外観デザインイメージ図】

2. 家庭用蓄電池を全戸に標準装備

「アリオンテラス玉川学園前」では、NEC製リチウムイオン蓄電池を全戸に標準装備しています。31cmの薄型で戸建て住宅でも設置場所を確保できるほか、ONEエネルギー株式会社^{※2}のレンタルサービスの活用により、お客さまは初期導入費用を負担することなく、10年間、月額2,900円(税別)で蓄電池の導入が可能になりました。蓄電池の装備により、地震や大雪、ゲリラ豪雨などの自然災害時における電力の確保はもちろん、割安な夜間電力を蓄えて昼間に使用することで電気代を削減することも可能です。

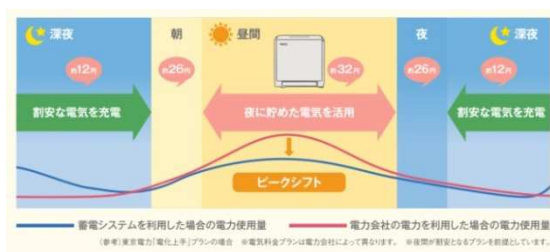
(※2) オリックス株式会社、日本電気株式会社、株式会社エプコの3社が共同で2013年3月に設立。国内初(注1)の家庭用蓄電システムのレンタルサービス事業を展開。(注1: 2013年4月(株)SVPジャパン調べ、家庭用定置型蓄電池の場合)

① 非常時の電力確保



停電などの非常時には、蓄電池から最低限の電力を確保することができます。

② 電気代の削減が可能に



割安な夜間電力を昼間に使用することで、電気代の削減が可能です。またHEMS(家庭用エネルギー管理システム)「びびパッ!」の設置によって、電力の見える化ができ、効率的に節電することが可能です。

3. 安全・安心の設備が充実

袋小路(クルドサック)を設置したことで、居住者以外の車両の通行を防止することができます。また、外部の様子を確認できるセンサー付き屋外ワイヤレスカメラを街区内の13箇所に設置し、並びに各住戸の玄関灯・門灯・庭園灯などを一斉に照らして、街区全体をライトアップする「アカリテラス協定」を推奨することで、街区全体の防犯性を高めています。さらに各住戸には、電動シャッター、防犯ガラス、カードキーをかざすだけで開錠できるカギを採用しており、街、各住戸ともに防犯性を高めています。



モニター親機



防犯カメラ

【ワイヤレス防犯カメラ】

■「アリオンテラス玉川学園前」の物件概要

- ・所在地：東京都町田市東玉川学園1丁目3558番1他（地番）
東京都町田市東玉川学園1丁目1番以下未定（住居表示）
- ・交通：小田急小田原線「玉川学園前」駅徒歩12分
- ・地域・地区：第1種高度地区
- ・用途地域：第一種低層住居専用地域
- ・建ぺい率：40%（角地50%）
- ・容積率：80%
- ・構造・規模：木造2階建、木造枠組壁工法（2×4工法）
- ・総戸数：11戸
- ・販売戸数：未定
- ・間取り：4LDK
- ・敷地面積：125.10㎡～144.42㎡
- ・建物面積：92.28㎡～100.41㎡
- ・販売価格：5100万円台～（予定）
- ・竣工日：2015年2月下旬（予定）
- ・入居開始日：2014年3月下旬（予定）
- ・売主：株式会社大京
- ・設計・施工：株式会社東急ホームズ



■大京の戸建てブランド「アリオンテラス」とは

アリオンテラスは、マンション供給エリアと同じエリアで行う「都市型戸建住宅」です。40年以上の歴史をもつマンション事業により得られた土地・顧客情報を生かしながら、都市型立地にこだわり、かつ全体の敷地にまとまりのある、戸建て分譲を目指すものです。2011年に横浜市中区に第一弾を開発以降、現在、東京都世田谷区、足立区、葛飾区、国立市、東村山市、横浜市にて7物件を展開しています。